



子どもみこし体験では、「将来、大人みこしに携わってほしいのと、歴史ある幸手八坂の夏祭りが続いていくように、多くの子に体験してもらいたいです。」と話す、荒宿睦會の菊地さん。菊地さんの思いが通じたのか、参加した子ども達からは「楽しかった!」と感想が聞けました。



子ども店長の駄菓子屋さんでは、「人が集まる駄菓子屋さんはコミュニティの場でもあり、子ども達自身いろいろなことが学べます。」と話す、ハッピーマザーズの半村さん。子ども店長は「接客はむずかしいけど、慣れてきたら楽しいです!」と話してくれました。



駅前ステージ/ウキウキ・ワクワク・ハラハラ。ドキドキ?笑顔が溢れる



寄ってらっしゃい!見てらっしゃい!
埼玉県立幸手桜高等学校演劇部が、幸手市しあわせ応援大使としてお披露目されました。これからも、部独自の歌と踊りを加えたちんどん屋のリズムとともに、地域に笑顔を届けていただきます。



爽やかな秋晴れの中、ベナン共和国の大使館のみなさんと、NBA で活躍中の八村塁選手のお父さんザカリ・ジャビルさん(ベナン共和国出身：富山県在住)が参加してくれました。
市内のバスケットボールクラブで活動する子ども達との交流もあり、八村選手のお父さんに「八村選手はどんな練習をしていますか?」などの質問や、「八村選手に手紙を書いてきました!」と手渡す子も。
八村選手のお父さんは、にっこりしながら「塁に渡しておくよ!」と手紙を受け取っていました。



国際交流村/笑顔がまぶしい



行政魅力発信コーナー/オリジナル缶バッジ作り

HAPPY HAND FESTA

「笑う門には福来る」
幸手市民まつり

2019.11.10 Sun. 幸手駅前通り

福祉避難所の設置運営に関する協定の締結

市は11月1日に、社会福祉法人幸和会および、社会福祉法人みゆき会と、「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定書」を取り交わしました(12月1日現在、市内12か所)。

福祉避難所とは、災害発生時に一般の避難所での生活に、特段の配慮が必要となる高齢者や障がい者などが避難できる場所(必要に応じて開設される、二次的避難所)です。

問合せ 社会福祉課 ☎(42)8435

◇黄綬褒章

いしい あきら
石井 明氏(南2丁目)



氏は、天保11年創業の老舗である石井酒造株式会社の会長として酒造業に精励され、地元産の白目米を使った地酒を製造するなど、酒造りに尽力されました。また、埼玉県酒造組合副会長を長年務められ、酒造業界の進展と地域経済の発展に寄与されました。

◇瑞宝単光章

のぐち てるお
野口 輝雄氏(中4丁目)



氏は、昭和41年に草加市消防署に入署され、火災現場での消防活動やレスキュー隊隊長として人命救助活動に従事されたほか、消防司令として迅速で的確な指令業務を統括するなど、長年にわたり消防力の強化と消防行政の進展に寄与されました。

叙勲・褒章受章
おめでとうございます